

かかりつけ病院として診療内容を充実しました

わらび北町病院

病院便り

2015年
1月号

ファミリー健康情報

インフルエンザ・感染性胃腸炎が増加のピーク

これらのウイルスは短期間に多くの人に感染し、重症化する可能性があります。

日本では、例年12月～3月頃に流行します。インフルエンザは昨年12月末の1週間で138万人が受診しました

〔国立感染症研究所2014年12月22日～12月28日（1月6日現在）〕

詳細は
裏面

診療内容（各種医療保険取り扱います）

わらび北町病院

内科

循環器内科（心臓エコー検査）
月～金曜日（終日）／土曜日（午前）

小児科

第2、3、4、5水曜日（終日）

消化器内科

（腹部エコー検査）

内視鏡内科

（胃カメラ、大腸カメラ）

大腸・肛門内科

ペインクリニック内科

火（午前）・土曜日（午後）

皮膚科

第2、3、4、5水曜日（終日）

アレルギー科

形成外科

月・火（終日）／木・金（午後）

健康診断・予防接種
を承ります（要予約）

往診・訪問診療
（電話または来院のうえご相談下さい）

診察日：月～土曜日

診察時間：【午前】9:00～12:30／【午後】13:30～17:30

受付時間：【午前】8:30～12:15／【午後】13:30～17:15

休診日：日曜・祝日

北町クリニック

内科

※火曜日は総合内科医（女医）による内科外来です

消化器内科

（腹部エコー検査）

循環器内科

（心臓エコー検査）

ペインクリニック内科

水・土曜日

大腸・肛門内科

火曜日を除く

健康診断・予防接種
を承ります（要予約）

診察日：月～土曜日

診察時間：【午前】9:00～12:15

受付時間：【午前】8:45～12:00

休診日：日曜・祝日

医療法人社団敬寿会 わらび北町病院

住所：〒335-0001 埼玉県蕨市北町 1-24-5

電話：048-431-6917

FAX：048-431-6935

院長：乾 多久夫

<http://warabikita-hosp.com/>

医療法人敬寿会 わらび北町病院 附属 北町クリニック

住所：〒335-0001 埼玉県蕨市北町2丁目 1-21

電話・FAX：048-431-6921

院長：石川 誠彦

http://www.warabikita-hosp.com/kitamachi_clinic/



冬のインフルエンザと 感染性胃腸炎には要注意！

共通点は、多くの人に短時間で拡がり、お子さんは重症化しやすいことです。多数の方が同時にかかる、会社・学級閉鎖などが起きることがあります。



インフルエンザ



かぜ（症候群）との違いは、主に次の項目です。お子さんやご高齢の方は特に注意が必要です。

急激な発熱

全身の痛み（関節・腰）

気管支炎

特徴

- 1 飛まつ感染により伝染性が強く、多くの人に流行する可能性がある
- 2 症状が重症化しやすい
- 3 肺炎・脳症などの合併症や持病の悪化を引き起こす

症状

38℃以上の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛等全身の症状が突然現れます。併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳等の症状も見られます。周辺の方への感染を広げないために病院への早めの受診をお勧め致します。

感染性胃腸炎（ノロウイルスなど）



感染性胃腸炎は、お子様がかかりやすく特に1歳以下は症状の進行が早いとされています。

おう吐・下痢・腹痛・発熱（症状は個人差があります）に対して特別な治療法はありません。

特徴

- 1 水様性の下痢・おう吐により脱水症状などがおきます。
- 2 ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、一年を通して発生しますが、特に冬季に流行します。

症状

ノロウイルスによる感染症の場合は潜伏期間（感染から発症までの時間）が24～48時間で、吐き気・おう吐・下痢・腹痛などの症状があり発熱は軽度です。通常、これらの症状が1～2日続いた後に治癒し後遺症もありません。健康な方は軽症ですぐに回復しますが、お子様やお年寄りなどでは重症化することがありますので、早めに病院を受診することをお勧め致します。

新任医師ご紹介

1月から宮川貴史医師が新しく着任され、主に循環器内科外来を担当されます。

インフルエンザや感染性胃腸炎の症状では早めの受診をおすすめいたします

わらび北町病院

電話 048-431-6917

北町クリニック

電話 048-431-6921